

常任委員会審査から

審査等の過程で特に議論となった点について、委員長報告の要旨を掲載

全文は市議会ホームページに掲載しています。

総務委員会

■システムの汎用化を

ー119番通報に対応する通信指令システムである「岡山市消防局高機能消防指令センター」の更新に伴い設備機器を購入する契約を結ぶー

委員 ● 設備機器の納入先が栃木県小山市の富士通(株)小山工場となっているのはなぜか。

市 ● システムの動作確認は、著作権を持っている同社しかできないため、機器の動作確認ができる環境のある小山工場を納入場所としている。

動作確認については、別途、随意契約をする。

委員 ● 一度落札すると、その落札業者しか扱えないというのはいろいろと弊害がある。システム更新時には、汎用化できるものは汎用化すべきではないか。

市 ● 可能なものはできるだけ汎用性のあるものとしたい。

保健福祉委員会

■給与^{かくさ}較差を整理

ー公立の保育士、保育教諭、幼稚園教諭の初任給の違いと、公立と私立の給与較差を整理ー

委員 ● 公立で職種ごとに初任給が違うが、整理すべきではないか。また、安定した良質な保育・教育を提供するためには、給与の官民較差も考えていくべきではないか。

市 ● 初任給の違いは、岡山っ子育成局だけの話にはならない部分もあるが、将来的には整理していきたい。

また、公立と私立に較差があることは認めざるを得ない。公立でも私立でも同じように保育・教育の質を確保することが大切であり、同じような処遇がなされるよう整理していきたい。

環境消防水道委員会

■30年1月から学生消防団活動認証制度の運用開始を

ー大学等の在学中に行った消防団活動の功績を認証する証明書を発行する制度で、就職活動の自己PR等に活用できるー

委員 ● どのように学生消防団員を加入させるのか。

市 ● 1月中旬から大学等をまわり、ホームページ、フェイスブックでも紹介しながら、男女を問わず、できるだけ多くの大学生の加入促進を図りたい。さらに地域の分団とも協議していきたい。

ー委員から、消防団員が少ないところも多い。この制度は、大学生に消防団へ加入してもらい消防力を高める目的もあると思う。委員としても応援しているなどの意見があったー

経済委員会

■雇用の場として期待の大きい空港南産業団地

ー平成30年度中の分譲開始を目指し、岡山県と共同開発を進めているー

委員 ● 本市の負担は当初8億円と聞いていたが、県と市の負担割合は。

市 ● 本市が、上水道、下水道の

整備、道路工事で約8億円。県が用地売却収入を見込んで約10億円とほぼ同額で工事が始まったが、実際の市負担は8億円を下回りそうな状況だ。

企業への売却後は、固定資産税などの税金や下水道使用料等が入る上、市民の雇用の場につながる。試算になるが、5～10年で収入超過を見込んでいる。

建設委員会

岡山市自転車等駐車場条例の一部を改正する条例の制定ほか30件の議案が付託され、いずれも全会一致で原案のとおり可決並びに同意すべきものと決定した。



市民文教委員会

■よりよい公民館づくりを支援
ー中央公民館の廃止に伴い、平成30年度から、教育委員会内に公民館振興室を設置し、市立公民館全体の支援・総合計画を行う予定ー

委員 ● 公民館振興室の姿が、まだ明確になっていないのではないか。また、基本方針が策定されていない中、中央公民館を廃止して新しい組織ありきで進めるのはおかしい。

市 ● 学びを通じて地域の人々の社会参加、人材育成を促進できるよりよい公民館にするため、公民館振興室を提案した。教育委員会としては、よりよい公民館づくりに資することができると考えている。